

目 次

1. 標識放流によるサワラの急成長の実証
太田武行（鳥取県栽培漁業センター） 9
2. 新潟県におけるサワラの漁況予測手法
池田 怜（新潟県水産海洋研究所） 12
3. 2013年日本海におけるハタハタの漁況および調査船調査に基づく分布密度
藤原邦浩（日本海区水産研究所） 15
4. 青森県沿岸におけるハタハタ漁況予測について
三浦太智（青森県産業技術センター水産総合研究所） 16
5. 秋田県沿岸に産卵回遊するハタハタの移動特性
甲本亮太（秋田県水産振興センター） 18
6. 計量魚群探知機によるハタハタ魚群の分布密度の試算
松倉隆一・藤原邦浩（日本海区水産研究所） 21
7. ホッコクアカエビ資源量調査でのソリ付桁網の導入とその成果
白石宏己・持平純一（石川県水産総合センター） 22
8. 北海道において実施したソリネットによる
ホッコクアカエビ資源調査について
山口浩志（北海道立総合研究機構中央水産試験場）・
後藤陽子（北海道立総合研究機構稚内水産試験場） 27
9. 山形県沖に出現する異体類着底稚魚の種判別基準に関する検討（予報）
工藤充弘（山形県水産試験場）・
大谷徹也（兵庫県但馬水産技術センター）・
後藤常夫・藤原邦浩・上原伸二（日本海区水産研究所）・
忠鉢孝明（山形県水産試験場） 29
10. 新潟県におけるヤナギムシガレイの資源動向
佐藤智則（新潟県水産海洋研究所）・
工藤充弘（山形県水産試験場） 31
11. 青森県におけるムシガレイの漁獲動向
伊藤欣吾（青森県産業技術センター水産総合研究所） 33

12. アカガレイの加入量調査結果と漁獲量の関係	
	藤原邦浩（日本海区水産研究所） 35
13. 設置後 25 年経過したズワイガニ保護育成礁の据付状況	
	河野展久（福井県水産試験場） 37
14. みずほ丸によるヒラメ・マダイ等幼稚魚加入量調査結果	
	八木佑太・井関智明・上原伸二（日本海区水産研究所） 39
15. マガレイ稚魚調査結果のまとめおよび年級豊度の検討	
	井関智明・八木佑太・上原伸二（日本海区水産研究所） 42
16. マダラ幼魚調査結果のまとめおよび年級豊度の検討	
	後藤常夫（日本海区水産研究所） 46